



社会医療法人 康和会  
広報誌

No.  
**78**

ご自由にお持ち帰りください

地域の皆様の健康と長寿を願って

# しらかばの風

SHIRAKABA no KAZE



## 新任挨拶

札幌しらかば台病院  
札幌しらかば台篠路病院

## INDEX

### ◆ 新任挨拶

札幌しらかば台病院  
副院長 医局長 岩田 徳和  
副院長 見田 裕章  
副医局長 保月 隆良

札幌しらかば台篠路病院  
診療技術部長 加藤 真悟

### ◆ 康和会からのお知らせ

新型コロナワクチンの全額公費による接種は令和6年3月31日で終了しました

サービス付き高齢者向け住宅 しらかばの杜  
ご入居受付け中

## 札幌しらかば台病院

### 副院長 医局長 岩田 徳和

深川市出身。札幌医科大学卒業。  
特技：ピアノ（幼少期から合唱コンクールの演奏したり、ショパンが好き）。  
趣味多彩：合気道、スキー、バレーボールなど様々な活動に興味あり。  
「スラムダンク」好き：息子と一緒に映画を楽しむ。漫画も愛読。  
読書：最近は精神論やメンタルに関する本に興味あり。  
好きな食べ物：和食 強み：周囲を和ませる雰囲気作りが得意。



私は消化器内科の医師で、肝臓病を専門としています。患者様の健康を見守ることに情熱を注いでいます。私が医療の道に進んだきっかけは、祖母がかかった口腔がんでした。人間やっぱり食事が一番の楽しみなので、好きなものを食べられる体づくりの役に立ちたいと思った事でした。そして大学時代からの恩師の助言に従い、様々な経験を積んだうえで札幌しらかば台病院に着任いたしました。

この度、副院長と医局長として新たな役割を担うことになりましたが、働きやすい環境づくりに力を注ぎます。きめ細かい決定事項の取りまとめや連絡をしていきた

いと思っております。患者様との信頼関係を大切にし、医療の質を高める努力を惜しまず行ってまいります。

私の目指す医療は、ただ病気を治すだけでなく、患者様と共に歩み、心身ともに健康で充実した生活を送るお手伝いをすることです。そのために、常に最新の医療知識と技術を身につけ、患者様お一人ひとりに適切な治療を提供してまいります。皆様に安心して病院に来ていただけるよう、私自身も常に向上心を持ち、精進してまいります。今後とも、地域の皆様の健康と幸せを支える医療に貢献してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 札幌しらかば台病院

### 副院長 見田 裕章

釧路市出身 札幌医科大学卒業。  
部活動：中学では吹奏楽、高校では美術部（油絵）に所属。  
趣味：音楽鑑賞（特にジャズ）、油絵、AIによる絵画制作、キャンプと温泉巡り。スターウォーズ映画や星新一の短編小説を愛好。  
好きな食べ物：寿司、ラーメン、カレーが好物だが、体に良くないと自覚。  
好きな場所：斜里町での鮭釣り体験が印象深い。海岸線がすごい綺麗。



私は、札幌医大卒業後、大学院で博士号を取得し、ボストンのハーバード大学医学部ダナ・ファーバー癌研究所で基礎研究を経験しました。その後、札幌医大のがん研究所分子生物学部門でがんのゲノム研究に従事し、斜里町国民健康保険病院を経て、札幌しらかば台病院に着任しました。

研究は医学の最先端の知識や考え方を身につけられてとても興味深かつたのですが、身近な人が体調不良になった時意外と何もできないことに気づき、身近な人のお役に立ちたいとの思いから方向転換しました。札幌しらかば台病院では、消化管を専門としながらも、高齢者の幅広い診療に従事しています。

現在は、9月に行われる病院機能評価という審査の責任者

として、対策機能の見直しに取り組んでおります。病院全体のことなので、みんなの知恵を合わせて、良質な医療と安心を提供できる病院をつくりあげていきたいと思っています。

将来展望としては、医療費抑制の中でも患者様に寄り添う心、困っている人に支援をする気持ちを忘れずにいきたいと思います。AI ができないこと、人間のこと、コミュニケーションを大事にして、その人に合った生活の仕方や、人生の送り方をサポートする医療が私たちのミッションです。

また医療のデジタル化を進めて患者様の情報共有ができるとより良い医療ができると思います。

地域の皆様が健やかな生活を送るための力添えを積極的に行っていきたいと考えています。

## 札幌しらかば台病院

### 副医局長 保月 隆良

新十津川町出身。札幌医科大学卒業。  
趣味：読書（資産運用や組織マネージメントについて）。  
好きな食べ物：貝類（ツブ、ホッキ、ホタテ）、松尾ジンギスカン（滝川本店を利用しています）。  
性格：深刻に考えないように心がけている。臨機応変な対応を好む。  
効率的な仕事を重視。



札幌医科大学出身で、脳神経内科を専門としております。登別厚生年金病院、国立療養所八雲病院、芦別市立病院などを経て、2012年に札幌しらかば台病院に赴任しました。

脳神経内科は、脳や脊髄、神経、筋肉に病気があり、体が不自由になる病気を扱います。患者様は、痺れや震え、歩行困難を症状として訴えられることが多く、診察室に入るところから観察を要し時間もかかります。自分は患者様が診察室に入るのに時間がかかるつてもイライラしないように努めています。治療を通して患者様の人生の質が向上してられるのを見る事も私のモチベーションとなっております。

赴任から12年になり病院の仕組みや、患者様の対応にも慣れてきました。2024年1月から札幌しらかば台病院の副医局長を拝命しました。医局長を補佐し、病院の効率的な運営や仕組み作りに取り組む事を新たにやっていきます。

どの様な病気も、早期診断と早期治療が重要となります。脳神経内科における診療を通じて病院スタッフや地域の医療スタッフと協力し、患者様及びご家族様の生活がよりよいものになるように務めてまいります。

地域の皆様におかれましては、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 札幌しらかば台篠路病院

### 診療技術部長 加藤 真悟 (臨床検査技師)

室蘭市出身。  
夏は自宅庭で家庭菜園をするのが趣味。  
中高は部活の軟式テニスで毎日汗を流していたが、今は片道4kmの自転車通勤が唯一の運動。  
二児のパパ。

#### 内視鏡チーム



左から臨床検査科主任 三浦、外来看護主任 天沼、医師 土屋



この度、4月より診療技術部長に就任いたしました。

篠路病院の診療技術部は6部門からなっており、薬剤科、栄養科、リハビリテーション科、診療放射線科、地域医療連携室、そして私の所属する臨床検査科があります。それぞれが専門の国家資格を持って仕事をしており、医師や看護師ほど目立たないかもしれませんのがチーム医療に欠かすことのできないプロフェショナルの集まりです。私は部長職を通じて、それが職能を活かして顧客満足（患者様および一緒に働く職員）を最大化できるようサポートしていきたいと考えております。

私自身は臨床検査技師として、患者様とは心電図検

査や超音波検査などでお顔を合わせる機会があります。検査についての不安や心配事がありましたら遠慮なくお声がけください。また当院は消化器内視鏡検査を積極的に行っており、臨床検査科には2名の消化器内視鏡技師（専門知識を持った認定資格）があります。この4月より最新型の高精細ビデオスコープを導入し、徹底した消毒管理のもとで診療をサポートする体制を整えておりますので、検査にご興味がありましたらお気軽にご相談ください。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

# 康和会からのお知らせ

新型コロナワクチンの全額公費による接種は **令和6年3月31日で終了しました**

## ◎令和6年4月1日以降ワクチン接種の対象となる方

65歳以上の方及び60歳から64歳で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方などが対象となります。詳しくは医事課へお問い合わせ願います。



## ◎ワクチンの接種時期など

新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的として、秋冬に自治体による定期接種が行われる予定です。費用は原則有料となります。

## ◎その他

定期接種の時期や接種費用など詳しいことは未だ発表されていませんので、詳細が分かり次第、札幌しらかば台病院のホームページなどでお知らせしてまいります。

札幌しらかば台病院 医事課

札幌しらかば台病院の  
ホームページを  
リニューアルしました!



心のこもった医療・学ぶ心・社会への貢献



札幌しらかば台病院



TEL:011-852-8866

FAX:011-852-8194



## サービス付き高齢者向け住宅 しらかばの杜 ご入居受付け中

サービス付き高齢者向け住宅しらかばの杜では、すべての方々に安心して生活して頂けるよう介護員・看護師がサポートさせて頂きます。しらかばの杜は社会医療法人康和会が運営しており、医療的処置が必要な方や、介護度の重たい方でもご入居頂ける住宅となっております。併設する介護事業所には毎日夜勤の看護師がおり、24時間365日看護師のサポートを受ける事ができます。

自宅での一人暮らしに不安を感じる、現在入院中で自宅への退院が難しいと言われた等、お気軽にご相談下さい。また、館内をご見学いただく事も出来ますので事前にお電話を頂ければ幸いです。



サービス付き高齢者向け住宅 しらかばの杜 管理者/森本 修平 011-826-5660

## 基本理念

心のこもった医療  
学ぶ心  
社会への貢献

## 基本方針

- 患者さま一人一人の権利を尊重し、最善の医療を展開します。
- 急性期から慢性期、外来・在宅から入院までの一貫した医療を実践します。
- 各医療施設や地域の方々と連携した医療を進めます。
- 広く社会貢献に取り組みます。
- 最新の知識の習得と臨床研究・発表を続けます。 ●健全な経営に努めます。



発行：社会医療法人康和会 編集委員会

T062-0052 札幌市豊平区月寒東2条18丁目7-26 電話 /011-852-8866

2024年5月発行 制作：株式会社アイム